

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 485 号	氏名	木下 直志
学位審査委員	主査	上谷 雅孝	
	副査	田口 尚	
	副査	李 桃生	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、局所放射線照射による皮膚軟部組織障害に対する、放射線照射直後の bFGF (basic fibroblast growth factor) 皮下投与の創傷治癒促進効果、放射線による皮膚軟部組織障害防護効果の可能性を検討したもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価</p> <p>臨床的に頻度の高い術後放射線照射を想定し、ミニブタにおける皮弁作成と放射線照射を行っている。コントロール、放射線照射、エクспанダー挿入、bFGF 皮下注入というさまざまな条件を変えた7群について、適切な統計学的解析法で比較を行っており、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価</p> <p>肉眼所見から免疫染色まで多方面から解析を行った結果、局所放射線照射直後の bFGF 投与により、重篤な皮膚軟部組織障害を回避できる可能性がある事を明らかにし、今後の放射線皮膚軟部組織障害予防の発展に寄与することが大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は放射線皮膚軟部組織障害予防における基礎および臨床研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			